

ロクハ公園プール基本計画 (素案)

※本資料は、現時点の基本計画（素案）であり、今後実施する市場ニーズ調査（公募型）の結果等を踏まえ、拡充・見直しを行う予定です。

令和 年 月 日

草津市

目 次

第1章 計画の目的と位置づけ	- 1 -
1. 背景・目的	- 1 -
2. 上位関連計画等の位置づけ	- 2 -
第2章 ロクハ公園プールの現状	- 9 -
1. ロクハ公園の現状	- 9 -
2. ロクハ公園プールの現状	- 12 -
3. 市内プール施設の立地状況	- 19 -
第3章 市民・利用者のニーズ把握	- 21 -
1. 市民アンケート調査	- 21 -
2. 利用者アンケート調査	- 29 -
3. パネルアンケート調査	- 36 -
第4章 ロクハ公園プールの再整備計画	- 39 -
1. ロクハ公園プールを取り巻く課題	- 39 -
2. 基本方針	- 40 -
3. 対象区域	- 40 -
4. 整備に当たっての基本的な考え方	- 41 -
5. 導入機能	- 42 -
6. ゾーニングイメージ	- 42 -
7. イメージパース	- 42 -
第5章 事業手法の考え方	- 50 -
第6章 今後のスケジュール	- 51 -

第1章 計画の目的と位置づけ

1. 背景・目的

ロクハ公園プールは、これまで多くの市民に利用され、親しまれてきましたが、昭和 63 (1988) 年のオープンから 35 年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいます。

草津市（以下、「本市」という。）では、老朽化状況を把握するため、令和 4 (2022) 年度に施設の劣化度調査を実施したところ、利用継続については、更新等の対応が必要であることが判明しました。

このことから、令和 5 (2023) ～令和 6 (2024) 年度については、劣化度調査の結果や運営状況を踏まえ、学識経験者や関係団体等で構成する委員会での専門的・多角的な議論を行ってきました。また、市民アンケート調査や利用者アンケート調査を行い、市民の皆様のご意見や要望を抽出してきました。

こうした検討を踏まえ、ロクハ公園プール基本計画（以下、「本計画」という。）は、今後のロクハ公園プールの利用継続に向けた施設整備等の方向性を定める計画として策定しました。

2. 上位関連計画等の位置づけ

2.1. 第6次草津市総合計画（基本構想）

第6次草津市総合計画（基本構想）では、将来に描くまちの姿やまちづくりの基本目標等について、以下のとおり整理されています。

第6次草津市総合計画（基本構想）[令和3（2021）年3月策定]

■将来に描くまちの姿

ひと・まち・ときをつなぐ絆をつむぐふるさと 健幸創造都市 草津

■まちづくりの基本目標

①「こころ」育むまち

つながりの輪を広げ、絆を深め、やさしさと思いやりの心を育むことによって、誰もがお互いを尊重し合うまちにします。

あわせて、本市の歴史・文化を次世代へ守り伝えながら、誰もが学びを深め、生涯にわたり楽しく生きがいを感じられるまちづくりを進めることで、豊かな「こころ」を育むまちにします

②「笑顔」輝くまち

多様なコミュニティ活動の促進を図るとともに、行政と地域がともに地域課題の解決に取り組むまちにします。

あわせて、幼少期から高齢期まで、国籍、文化や習慣等にかかわらず、障害のある人もない人も、多様性を認め合い、誰もが健やかに自分らしく暮らせるまちづくりを進めることで「笑顔」が輝くまちにします。

③「暮らし」支えるまち

災害や犯罪に強い安全・安心なまちにします。

あわせて、琵琶湖をはじめとした自然環境の保全や都市の基盤整備、公共交通の充実など、快適で住みよいまちづくりを進めることで、将来にわたり、「暮らし」を支えるまちにします。

④「魅力」あふれるまち

農業や商工業、観光などの振興を図るとともに、地域経済の活性化を図り、活力に満ちたまちにします。

あわせて、地域の特性や資源を生かしたまちづくりやガーデンシティの推進など、活気に満ちたまちづくりを進めることで、「魅力」があふれるまちにします。

⑤「未来」への責任

組織力の向上や行政事務の効率化などにより、市民サービスのさらなる充実を図るとともに、健全で持続可能な市政運営によって、「未来」への責任を果たします。

2.2. 第6次草津市総合計画（第1期基本計画）

第6次草津市総合計画（第1期基本計画）では、「健康づくり」「スポーツ」「環境」「公園・緑地」「産学公民連携」「行財政マネジメント」など、本業務と関連性のある方針及び施策について、以下のとおり整理されています。

第6次草津市総合計画（第1期基本計画）[令和3（2021）年3月策定]

■「こころ」育むまち_生涯学習・スポーツ_基本方針4-2 スポーツの充実

<施策②：スポーツ環境の充実>

社会体育施設等の整備や適正な維持管理を行うとともに、指導者やボランティアの育成等を図ることで、誰もが快適にスポーツができる環境を整えます。また、国内トップレベルのスポーツ等の観戦機会の充実を図り、スポーツに対する関心を高めます。

■「笑顔」輝くまち_健康_基本方針8-1 市民の健康づくり

<施策①：市民の健康づくり支援>

市民の健康づくりを推進するため、事業者や地域団体等の様々な主体との連携を強化・拡大し、健康啓発や生活習慣の改善につながる取組を強化するとともに、地域の主体的な健康づくりの取組を支援します。また、多くの人が、心身の不調に気づき行動できるよう、ゲートキーパーの養成に取り組むとともに、相談支援のネットワークを構築します。

■「暮らし」支えるまち_環境_基本方針14-1 良好な環境の保全と創出

<施策①自然環境の保全>

自然と私たちの生活・社会活動とが密接に関係していることを理解し、身近な自然に関心を持つ機会を設け、地域の自然環境を保全・創出する活動を市民・地域・事業者等と連携して進めます。

■「魅力」あふれるまち_公園・緑地_基本方針21-1 ガーデンシティの推進

<施策①：公園・緑地の整備>

みどりの基本計画に基づき、市民ニーズを踏まえた都市公園の整備を計画的に進めます。

<施策②：公園・緑地の活用>

公園に対する市民ニーズの多様化に対応できるよう、市民参加による公園の再整備や公園施設の計画的な改修、更新を行います。

■「魅力」あふれるまち_情報・交流_基本方針22-2 多様な連携・交流の展開

<施策①：産学公民の連携によるまちづくりの展開>

複雑化する課題に対して、産学公民の多様な知見を持ち寄り、共有を図りながら、未来のまちづくりを進めます。

■「未来」への責任_行財政マネジメント_基本方針23-1 市民から信頼される市政運営

<施策①：健全な財政運営の維持>

計画的かつ効率的な財政運営を行うため、財政規律の確保を図り、将来にわたって健全で持続可能な財政運営に努めます。

<施策②：市有財産の適正な維持管理・更新>

公共施設等総合管理計画に基づいて、施設の配置最適化、財政負担の軽減・平準化のための長寿命化や維持保全費の縮減および各種点検の実施によるコンプライアンスの確保に向けた取組を進めます。

2.3. 草津市都市計画マスタープラン

草津市都市計画マスタープランでは、都市づくりの理念や目標等について、以下のとおり整理されています。

ロクハ公園が位置する東部丘陵地域の地域別構想においては、「都市公園の持つレクリエーション空間、身近なグリーンインフラ等の多機能性を最大限に引き出せるような整備・再整備や効率的な維持管理」を行うことが示されている他、「市民ニーズを踏まえた既存の都市公園等の機能や適正配置の推進」や「公園利用者の利便性向上や適切かつ効率的な維持管理のための民間活力の導入」といった方向性が示されています。

草津市都市計画マスタープラン [令和4(2022)年1月策定]

■都市づくりの理念

市民とともに育み次世代へつなぐ 利便性と豊かさのある健幸な都市 草津

◇将来にわたる人口減少局面においても、市民の生活利便性が確保された「コンパクト・プラス・ネットワーク」の都市構造の中で、ICTが活用され、誰もが心豊かな生活を送ることを通じて、健やかで幸せを感じられる“健幸”な都市となります。

◇次世代を担う子ども達や市外から新たに迎え入れる市民も、誇りと愛着を持てる草津という都市が、これまで地域を支えてきた市民とともに生まれ、次世代へつながれます。

■都市づくりの目標

<目標1：活力があふれる都市づくり>

JR草津駅およびJR南草津駅周辺への都市機能の誘導や郊外部における地域コミュニティの維持、また、市街地と郊外部を相互に移動しやすい環境を整備するとともに、交通利便性等を生かした計画的な土地利用の推進により、住宅や農・商・工の産業が調和し、活力があふれる都市づくりを目指します。

<目標2：住み続けたいと思える都市づくり>

人口減少や少子高齢化を見据えた快適な住環境を整備するとともに、職住近接のニーズや働き方の多様化にも対応し、居住地としての魅力をさらに高め、市街地・郊外部ともに住み続けたいと思える都市づくりを目指します。

<目標3：多彩な交流と滞在が生まれる都市づくり>

琵琶湖岸等の豊かな自然環境や草津宿本陣に代表される歴史資源を保全するとともに活用することで、本市特有の魅力を活用したにぎわいのある空間形成を市内に展開し、多彩な交流と滞在が生まれる都市づくりを目指します。

<目標4：安全・安心を実感して暮らせる都市づくり>

近年、激甚化・頻発化している自然災害を想定した対策の推進による都市の強靱化や、生活の安全性向上に向けた環境の改善により、安全・安心を実感して暮らせる都市づくりを目指します。

<目標5：地域が主役となれる都市づくり>

民間活力を取り入れながら、継続的な人口増加を背景に蓄積した都市基盤の有効活用を図るとともに、地域課題に対応する多様な取組を、協働により促進し、地域が主役となれる都市づくりを目指します。

■地域別構想

<東部丘陵地域における都市づくりの目標>

住・工・農が調和しながら、地域のまとまりと安全・安心が実感できる地域

- ◇本地域は、丘陵地の広大な自然を有しているとともに、住宅地、工業地、農地の多様な土地利用がなされています。今後も、自然資源の保全とともに、それぞれの土地利用から生まれる活力等が継続的に発揮されるよう、土地利用が調和した地域を目指します。
- ◇新たに迎え入れる地域住民とともに、地域のまとまりが実感でき、丘陵地である地形特性を踏まえた安全・安心な生活環境を確保し、住み続けたいと思える地域を目指します。

<東部丘陵地域における公園・緑地の方針>

ア. みどり豊かな都市環境の形成に向けて、地域内にある公園・緑地の適切な整備・維持管理を推進するとともに、丘陵地等の貴重な自然資源を保全・活用します。

①都市公園等の整備・維持管理

- 都市公園（ロクハ公園等）・児童遊園の持つレクリエーション空間、身近なグリーンインフラ等の多機能性を最大限に引き出せるような整備・再整備や効率的な維持管理
- 都市公園等の緑のある空間を活用した健康づくり拠点の形成
- クリーンセンター建設により廃止した志津運動公園の代替グラウンド整備の検討

②未着手公園等の整備・見直し検討

- 市民ニーズを踏まえた既存の都市公園等の機能や適正配置の推進
- 土地利用状況等に応じた都市計画公園の見直し検討

③自然資源の保全・活用

- 丘陵地における保安林の管理保全
- 自然環境保全地区・保護樹木の指定による良好な自然環境の保全・活用

イ. 草津川等の水とみどりの資源を保全・活用し、グリーンインフラがもつ多面的な機能を都市づくりに取り入れ、新たなにぎわいや交流を創出します。

①親水性の高い水とみどりの軸の形成

- 市内で連続性のある水とみどりの軸（草津川、旧草津川（草津川跡地））の保全・活用

ウ. 市民との協働のもと、緑地や広大な農地の保全等を推進します。

①市民との協働による公園の活用や緑化の推進

- 公園利用者の利便性向上や適切かつ効率的な維持管理のための民間活力の導入
- 公共空間等における市民等のガーデニング活動の支援
- 工場周辺における緑地帯等の適切な確保
- 民間団体と連携した草津川緑地の緑化推進

②自然共生ゾーン（市街化調整区域）の土地利用

- 農業振興地域整備計画に基づく農地の保全
- 営農環境と調和した地域振興等を図るための土地利用の誘導
- 耕作放棄地の解消に向けた多様な人材による農地の利活用

2.4. 第3次草津市みどりの基本計画

第3次草津市みどりの基本計画では、ロクハ公園を「地区拠点」として位置付けるとともに、都市公園について、設置目的や機能、特性に応じた適切な運営、維持管理を行い、民間資本の活用の観点から公募設置管理制度（Park-PFI）などを検討し、より一層活用される公園づくりを目指すこととしています。

また、老朽化した都市公園については、計画的に再整備を順次進めるとともに、都市計画公園の再編を含めた適正配置のあり方を検討することが示されています。

第3次草津市みどりの基本計画 [令和3（2021）年9月策定]

■将来像

ひと・まち・みどりの魅力空間都市～みんなですすめる ガーデンシティくさつ～

■基本方針

つ く る	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活に身近なみどりをつくる ロクハ公園、みずの森などの拠点となるみどりの整備とともに、<u>都市公園や児童遊園の再整備や民間活力による運営を行います。</u> ● 市内にみどりの拠点をつくる 野村公園と連携した（仮称）草津市立プール整備、草津川跡地公園、及び野路公園など、地域のみどりや健康の拠点の整備をすすめます。 ● 水とみどりのネットワークをつくる 骨格となるみどりの保全と、水とみどりに触れ合える公園などの拠点的な整備、あるいは河川の河床や護岸の多自然型整備などをすすめます。
つ か う	<ul style="list-style-type: none"> ● まちなかにあるみどりをつかう 緑化を促すための啓発事業をすすめ、花やみどりへの関心を高めるために、まちなかにあるみどりをつかいます。 ● ガーデニング活動の輪を拡げるために、みどりをつかう 市民による身近な緑化活動や住宅の生け垣緑化、民有地の緑化をすすめるために、市民自らが身近にあるみどりをつかいます。 ● 健幸都市づくりのためにみどりをつかう 生活空間・都市空間を花と緑いっぱいになり、市民が「健幸」に暮らすことのできるまちづくりを進めるために、みんなでガーデニングに親しむなど、花とみどりをつかいます。 ● 公園などのあるべき使い方と管理の仕方を考え、みどりを有効につかう 公園のあり方、使い方を検討して、公園のローカルルール作成、市との協働による維持管理を行うなど、みどりを有効につかいます。
ま も る	<ul style="list-style-type: none"> ● 琵琶湖とともにある自然環境と景観をまもる 市内に点在する社寺林、琵琶湖岸のヨシ群落、丘陵の樹林地などは、草津市に残された優れた自然環境として、また自然との共生にも寄与するみどりとして、適切に保全します。 ● まちなかのうらおいに寄与する緑地と農地空間をまもる 草津市の固有風土を守るとともに、風土を活かした公園・緑地の整備や修景をすすめ、草津らしさを次世代につなぎます。 ● さまざまな生物が生きられる環境の大切さを共有し、多くの生きものが棲める自然環境をまもる 環境文化の考え方に立ち、大人も子どもも市民みんなが自然環境に興味や関心を持ち、自然環境を大切にしようとする社会環境を整えます。

■ロクハ公園の位置づけ

地区拠点：市街地に存在し動植物種の分布域の拡大などに資する拠点となる緑地

■ロクハ公園に関する施策

<施策1：都市公園や児童遊園の運営・再編・再整備>

多くの市民に親しまれているロクハ公園などの大規模公園や、地域に身近な児童遊園などについては、それぞれの既存公園の設置目的や機能、特性に応じた適切な運営、維持管理を行います。今後の運営・管理の方向として、民間資本の活用の観点から公募設置管理制度（Park-PFI）や立体都市公園制度などの導入、都市公園の建ぺい率緩和や占用規制の見直しなどを検討し、より一層活用される公園づくりを目指します。

老朽化した都市公園や児童遊園については、計画的に再整備を順次すすめるとともに、都市計画公園の再編を含めた適正配置のあり方を検討します。

■みどりの構造図



2.5. 草津市版地域再生計画

草津市版地域再生計画では、志津学区の観光資源としてロクハ公園が挙げられており、地域資源（観光、農業）を組み合わせることで地域活力向上を推進することが示されています。

草津市版地域再生計画 [平成 30 (2018) 年 10 月策定]

■ 志津学区

<まちづくりの方向性>

1. 生活拠点の形成と交通環境の充実

- ・公共交通の充実等を図ることで、更なる生活利便性の向上を目指します。

2. 地域資源を活かした産業の支援

- ・歴史資源や体験工房、ホンモロコの養殖やおおばな栽培地、クリーンセンターの余熱利用など、地域資源の関連性や社会的ニーズ等を考慮し、実現性の高い地域振興策を検討します。

<将来ビジョン（志津学区）>

1. 交通環境の充実

基幹的公共交通と自転車等の乗り継ぎ利便性を高める交通拠点の形成

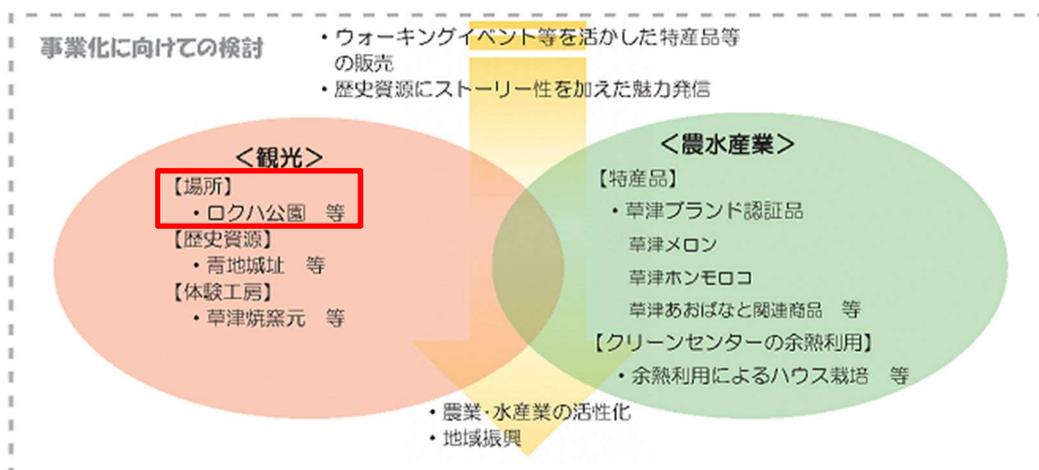
- ・（都）山手幹線の整備にあわせたバスと自転車の乗り継ぎ利便性を高めるサイクル&バスライドの設置を推進します。

生活者のニーズに応じた補完公共交通の充実（路線の配置）

- ・（都）山手幹線の整備にあわせた山手エリアと“まちなか”等を結ぶ補完公共交通（まめバス等）を充実します。（生活者のニーズに応じた路線の配置）

2. 地域資源を活かした産業の支援

- ・地域資源（観光、農業）を組み合わせることで地域活力向上を推進します。



※事業化に向けての検討内容は、将来的に普及、拡大されることを期待したものです。地域の中で、今後議論の対象となる可能性のあるものを記載しています。

第2章 ロクハ公園プールの現状

1. ロクハ公園の現状

1.1. ロクハ公園の概要

ロクハ公園は市民の憩いの場、健康増進の場として、昭和 53 (1978) 年より整備、昭和 63 (1988) 年に供用開始した総合公園です。

レジャープール、多目的広場、野外ステージ、デイキャンプ場、スポーツ広場、遊具広場、お花見広場等の多様な施設を有しています。

名前の由来となった「ロクハ (緑波) 池 (3.8ha)」があり、四季を通じて市民に親しまれる公園となるよう「見る自然」「学ぶ自然」「ふれる自然」をテーマに施設が整備されました。

市域を越えて多くの方に親しまれる一方、供用開始から 35 年以上が経過し、レジャープールの老朽化について対応が必要となっています。



図1 ロクハ公園の園内図

1.2. ロクハ公園の主な施設

ロクハ公園には、主に以下に示す施設が整備されています。

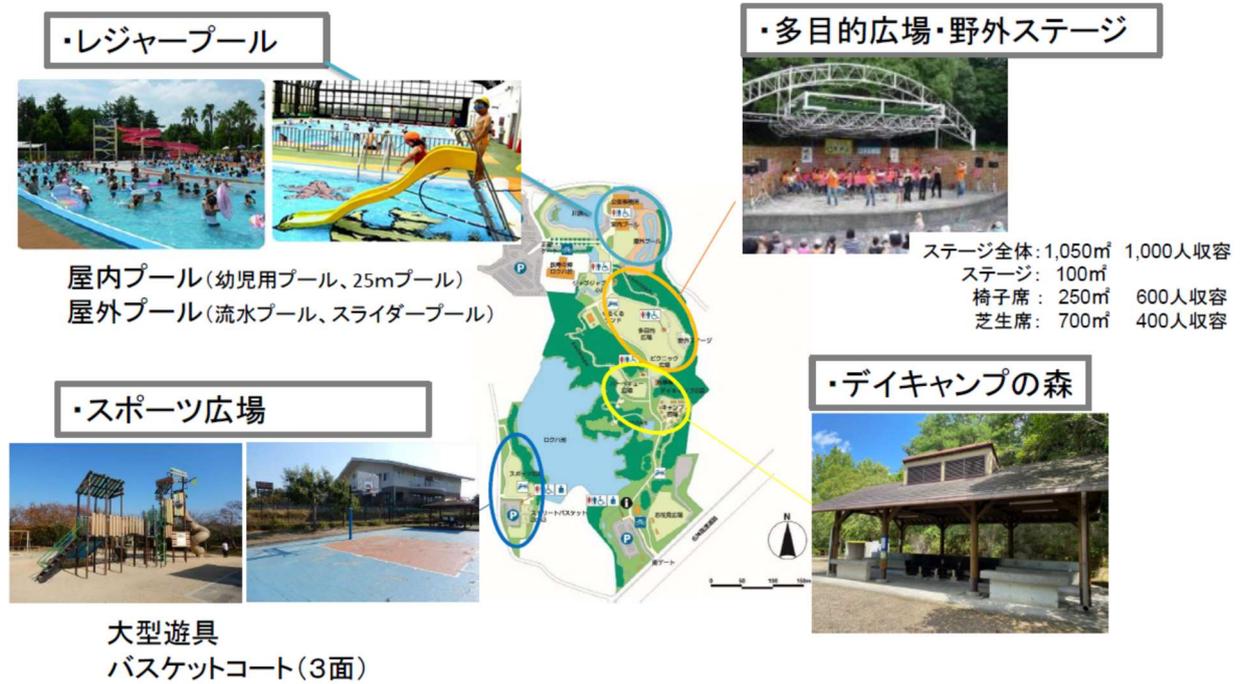


図2 ロクハ公園の主な施設

1.3. 交通アクセス

ロクハ公園は、南草津駅から 3 km 程度、草津駅から 4 km 程度の距離があるため、自家用車やバス、自転車等でのアクセスが主な手段となります。

最寄りのバス停である「ロクハ荘 (帝産バス)」からは、徒歩 3 分程度の距離に位置しています。

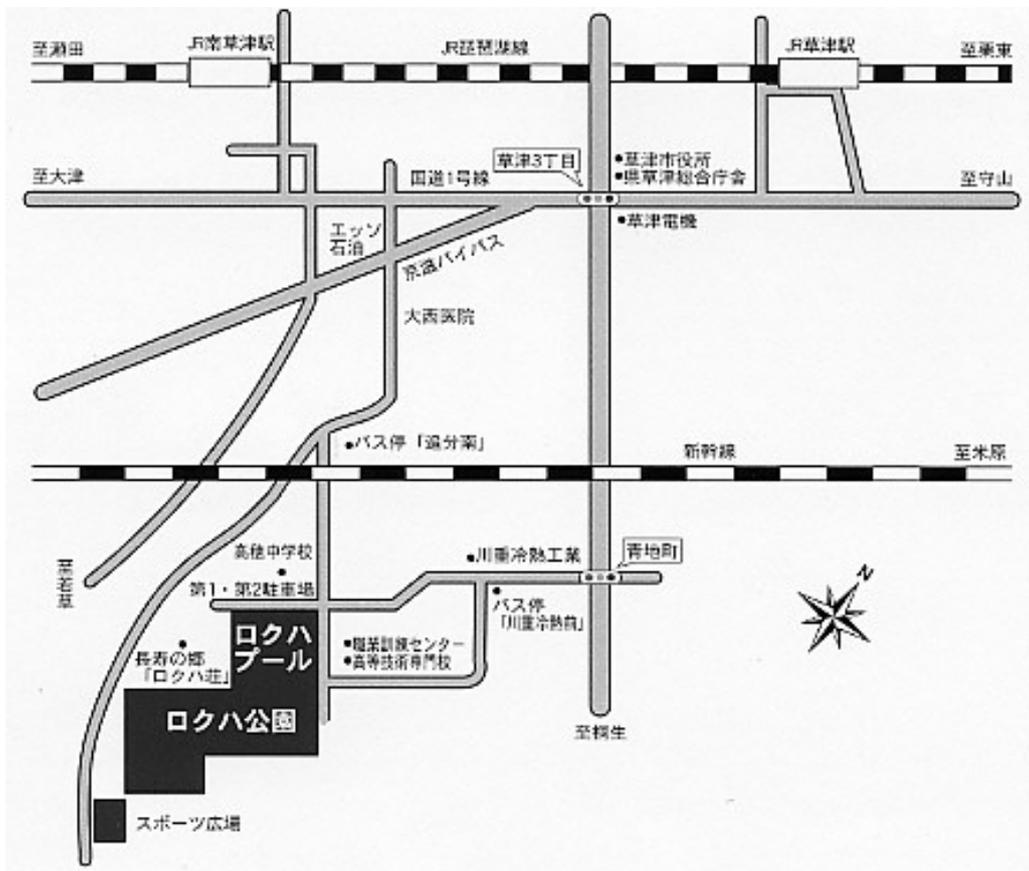


図3 交通アクセス性

2. ロクハ公園プールの現状

2.1. 施設概要

ロクハ公園プールの概要を以下に示します。

表1 ロクハ公園プールの概要

項目	ロクハ公園プール
施設名	ロクハ公園プール
所在地	滋賀県草津市追分7丁目11番2号
管理者	草津市
開設年度	昭和63(1988)年7月 ※可動上屋は平成3(1991)年2月竣工
施設規模	次ページ参照
プール施設	幼児プール、25mプール※、流水プール、スライダープール ※25mプールは、劣化の進行により、2023(令和5)年度から営業休止 ※各施設の詳細は次ページ参照
開館期間	7月1日～8月31日 ※新型コロナウイルス感染拡大前は、屋内プールのみ5～6月・9月も営業
開館時間	9:30～17:00
休館日	毎週月曜日(祝祭日の場合は翌日) ※7月21日～8月31日は無休
事業方式	指定管理者制度
利用料金	次ページ参照
特徴	<ul style="list-style-type: none">・ 昭和63(1988)年の開設後、長期間が経過しており、老朽化による修繕等の対応が年々増えている。・ 屋内プール(幼児プール・25mプール)と屋外プール(流水プール・スライダープール)合わせて4種類のプールを有する。また、隣接する芝生広場を休憩スペースとして活用可能。・ 利用者ニーズとして、トイレや更衣室等のバリアフリー化ができておらず、施設に対する不満がある一方で、スライダーや流水プール等レジャープールへの期待感が高い。

2.2. プール主要施設一覧

ロクハ公園プールにおける主な施設を以下に示します。

表 2 プール主要施設一覧

施設名	概要
幼児プール	長さ 13m・幅 6m・水深 40～50cm
25m プール	長さ 25m・幅 13m、水深 110～130cm
流水プール	一周 200m・幅 8m・水深 100cm・流水層床 1,744.46 m ²
スライダープール	高さ 8m・全長 66m・着水面 65 m ² ・水深 85cm

2.3. 既存建物一覧

ロクハ公園プールにおける既存建物の一覧を以下に示します。

表 3 既存建物一覧

既存建物名	階数	構造	床面積	建築面積
管理棟	1 階	RC 造	999.10 m ²	1,112.42 m ²
屋内プール	1 階	S 造	1,106.20 m ²	1,106.20 m ²
売店	1 階	W 造	16.40 m ²	16.40 m ²
濾過槽上屋	1 階	S 造	135.80 m ²	135.80 m ²
日除け	1 階	S 造	365.00 m ²	365.00 m ²
屋外便所	1 階	RC 造	21.24 m ²	25.20 m ²

2.4. プール・駐車場使用料

ロクハ公園プールにおける使用料を以下に示します。

表 4 プール・駐車場使用料

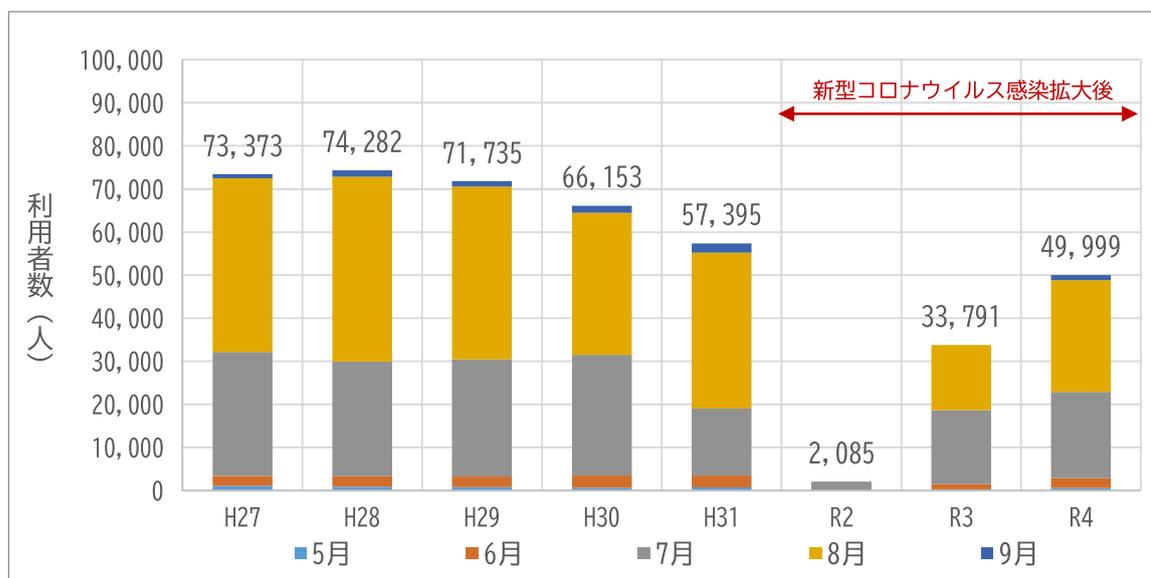
費目		使用料
プール施設使用料	幼児 (3 歳～)	100 円
	小・中学生	300 円
	高校・大学生	500 円
	大人	600 円
コインロッカー使用料	1 回	100 円
駐車場使用料 ※7 月 1 日～8 月 31 日の 期間は有料 (17 時以降は無料)	大型車	700 円
	普通車	300 円
	自動二輪車	100 円
	原付バイク	無料

2.5. 利用状況

(1) 月別利用者数

ロクハ公園プールの利用者数は、新型コロナウイルス感染拡大前の平成31（2019）年までは年間6万人～7万人程度で推移しています。新型コロナウイルスの影響もあり、令和2（2020）年度は2万人程度となっているものの、令和4（2022）年度には5万人まで回復しています。

月別の利用比率でみると、7月・8月で全体の90%以上を占めています。



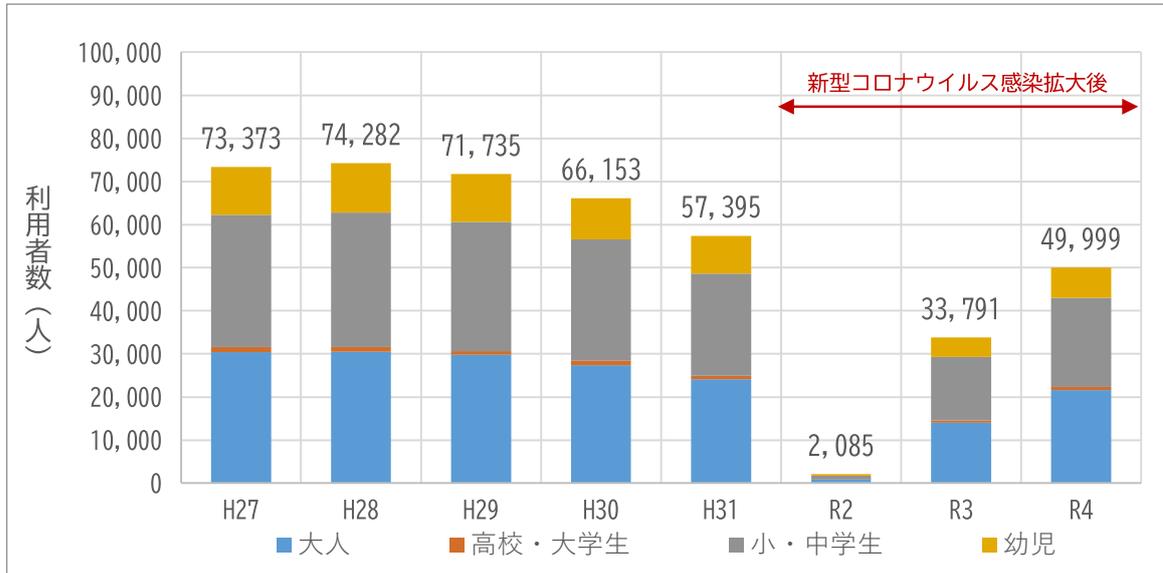
	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
5月	1,129	2%	932	1%	841	1%	698	1%
6月	2,343	3%	2,451	3%	2,416	3%	2,807	4%
7月	28,700	39%	26,531	36%	27,216	38%	27,954	42%
8月	40,241	55%	42,869	58%	40,038	56%	33,021	50%
9月	960	1%	1,499	2%	1,224	2%	1,673	3%
合計	73,373	100%	74,282	100%	71,735	100%	66,153	100%
備考							天候不良	

	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
5月	803	1%	0	0%	343	1%	636	1%
6月	2,680	5%	271	13%	1,227	4%	2,288	5%
7月	15,567	27%	1,814	87%	17,062	50%	19,948	40%
8月	36,139	63%	0	0%	15,159	45%	25,971	52%
9月	2,206	4%	0	0%	0	0%	1,156	2%
合計	57,395	100%	2,085	100%	33,791	100%	49,999	100%
備考	天候不良		コロナ初年度 2部制、人数制限		2部制、人数制限		休日、夏休みのみ営業	

図4 月別利用者数の状況

(2) 年齢層別利用者数

年齢層別の利用者数で見ると、大人と小学生がそれぞれ全体の40%程度を占めています。幼児は全体の15%程度、高校・大学生は全体の1~2%ほどとなっています。



	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	
大人	30,369	41%	30,439	41%	29,745	41%	27,312	41%	
高校・大学生	1,200	2%	1,143	2%	832	1%	1,101	2%	
小・中学生	30,675	42%	31,180	42%	30,076	42%	28,155	43%	
幼児	11,129	15%	11,520	16%	11,082	15%	9,585	14%	
合計	73,373	100%	74,282	100%	71,735	100%	66,153	100%	
備考								天候不良	

	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
大人	24,156	42%	924	44%	14,076	42%	21,634	43%
高校・大学生	820	1%	16	1%	523	2%	752	2%
小・中学生	23,620	41%	816	39%	14,678	43%	20,569	41%
幼児	8,799	15%	329	16%	4,514	13%	7,044	14%
合計	57,395	100%	2,085	100%	33,791	100%	49,999	100%
備考	天候不良		コロナ初年度 2部制、人数制限		2部制、人数制限		休日、夏休みのみ営業	

出典：発注者提供資料

図5 年齢層別利用者数の状況

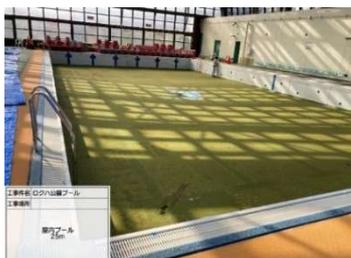
2.6. 劣化状況

令和4（2022）年度に実施したロクハ公園プールの劣化調査結果を以下に整理します。

①屋内プール（25m プール）のプール槽【緊急度 大】

（現状）

- ・ 壁面裏側の補強材が腐食し欠落しています。
- ・ 壁面にタテヨコの大きなクラック多数あります。
- ・ 表層のアクリルパネルが剥離し水が浸透しています。
- ・ 床にもクラックが発生し、漏水していると考えられます。



②屋内プール（幼児プール）のプール槽【緊急度 中】

（現状）

- ・ 壁面・床面にタテヨコのクラック多数あります。
- ・ 表層のアクリルパネルが剥離し水が浸透しています。



③流水プールのプール槽【緊急度 中】

(現状)

- ・壁面・床面共に全体的に劣化が進んでいます。
- ・壁ユニット傾いている箇所があります。
- ・プール槽とプールサイドに地盤沈下の影響なのか高低差が発生しています。



④ウォータースライダー【緊急度 中】

(現状)

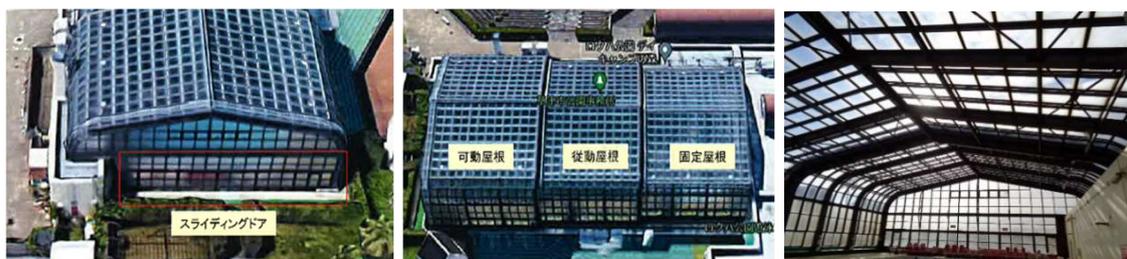
- ・着水槽は流水プールと同程度の劣化具合です。
- ・プール槽とプールサイドに地盤沈下の影響なのか高低差が発生しています。
- ・スライダー滑走面の継目にバリ(ささくれ)やキズが発生しています。



⑤可動屋根【緊急度 中】

(現状)

- ・可動屋根全体に経年劣化による不具合があります。
 - スライディングドアの劣化、アンカーボルト・鉄骨フレームの錆、制御盤の直流電源装置(表示ランプ・チャイム)の故障、鉛直車輪・水平車輪の錆、風速計、東西メンテナンスラダーの車輪破損など
 - 暴走防止ピンモーター・駆動モーター・近接センサー・シーケンサー・インバーターの耐久年数超過



⑥温水ボイラー（屋内プール用）【緊急度 中】

（現状）

- ・現時点では毎年定期点検をしているため、大きな問題はありません。
- ※ただし、部品供給が2024年3月末で終了となり、以後故障時の部品交換ができなくなります。

⑦地下式オイルタンク（温水ボイラー用）【緊急度 低】

（現状）

- ・現時点では毎年定期点検をしているため、大きな問題はありません。

⑧排水管【緊急度 中】

（現状）

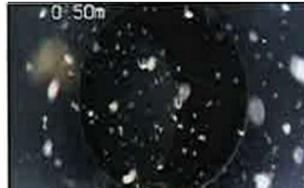
- ・屋外・屋内共に配管の破断による漏水や堆積物による排水不良を起こしている箇所があります。



流水プール排水管
菅の破断脱落



更衣室排水管
腐食による上部欠損



流水プール配水管
堆積物による滞水（原因不明）



屋内プール排水管
堆積物による閉塞

3. 市内プール施設の立地状況

本市内には、以下の公共・民間プールが整備されています。

本市では、市民の健康およびスポーツ競技を目的とした屋内プールとして、「草津市立プール」の整備を進めています。ロクハ公園プールのリニューアル検討に当たっては、特に、本市が整備する草津市立プールとの連携や機能の棲み分けが重要となります。

表 5 市内のプール施設一覧

名称	所在地	種別	公共/民間	屋内/屋外
ロクハ公園プール	追分7丁目11-2号	レジャー	公共(市)	屋内・屋外
草津市立プール	西大路外地先	水泳競技	公共(市)	屋内
矢橋帰帆島公園屋外プール	矢橋町字帰帆2108	レジャー	公共(県)	屋外
グンゼスポーツ南草津レイクブルー	南草津2丁目5-6	フィットネス	民間	屋内
草津イトマンフィットネスクラブ	西渋川1丁目9-44	フィットネス	民間	屋内
ビバスポーツアカデミー南草津	野路1丁目15-5	フィットネス	民間	屋内



地図出典：NTT インフラネット

図 6 市内プール施設の分布状況

【参考：(仮称)草津市立プールの概要】

項目	(仮称)草津市立プール
施設名	草津市立プール
所在地	滋賀県草津市西大路外地先
管理者	草津市
開設年度	令和6(2024)年5月に開設予定
施設規模	敷地面積：約14,000㎡(駐車場を除く) 建築面積：8,539.2㎡、 延床面積：14,746.0㎡
開館期間	通年
開館時間	9:00～21:00(予定)
休館日	毎週木曜日、年末年始：12月29日～1月3日(予定) ※市内小・中学校夏季休暇期間は毎日開館
事業方式	BT0方式
通年利用	通年利用可能
特徴	<ul style="list-style-type: none"> 西日本初の通年利用できる50mプール、25mプール、飛び込み競技用プールの温水プール計3面を備えた施設 令和7(2025)年開催予定の第79回国民スポーツ大会および第24回全国障害者スポーツ大会の水泳競技会場としても使用される予定。 PFI手法(BT0方式)により、設計・建設～維持管理・運営を長期包括的に実施する。 整備期間：令和3(2021)年4月～令和6(2024)年4月 運営・維持管理期間：令和6(2024)年5月～(約15年間)
プール施設	50m屋内温水プール(50m×25m(10コース)、水深0～3m(可動床、可動壁)) 25m屋内温水プール(25m×15m(6コース)、水深1.35m) 飛込プール(25m×20m、水深5.00m) 観客席(固定席：約1,300席、仮設席：約1,200席、車いす用席：16席) ドライランド、トレーニングルーム、スタジオ(2面)等
イメージ図	

出典：草津市公表資料

第3章 市民・利用者のニーズ把握

1. 市民アンケート調査

1.1. 調査の目的

本計画の策定に当たり、ロクハ公園プールの現在の利用状況や再整備に当たっての方向性に関する市民ニーズを把握することを主な目的として実施しました。

1.2. 調査対象

草津市在住の18歳以上の市民 3,000人（無作為抽出）

1.3. 調査方法

無作為抽出した市民宛にアンケート用紙を郵送し、記入後のアンケート用紙を返送、もしくは、アンケートフォームにアクセスのうえ回答いただきました。

1.4. 調査期間

令和5（2023）年7月21日（金）から8月2日（水）まで

1.5. 回答結果

回答結果は、以下に示すとおりです。

表6 回答結果

発送票数	回収票数	回収率
3,000票	982件	32.7%

（回収票数の内訳） WEB回答：516票、郵送：466票

1.6. 調査結果

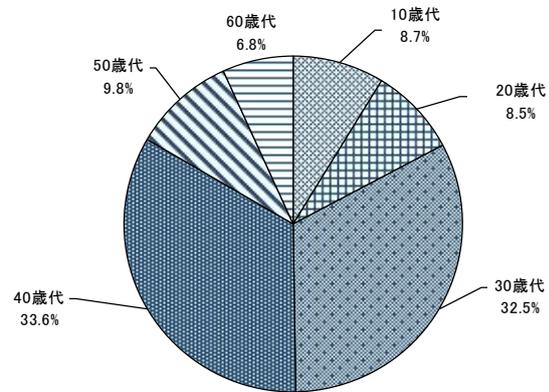
市民アンケート調査結果を次のページ以降に整理します。

設問1

あなたの年齢についてお聞かせください。

[1つ選択] n=982

選択肢	回答者数	構成比
① 10歳代	81	8.25%
② 20歳代	79	8.04%
③ 30歳代	302	30.75%
④ 40歳代	312	31.77%
⑤ 50歳代	91	9.27%
⑥ 60歳代	63	6.42%



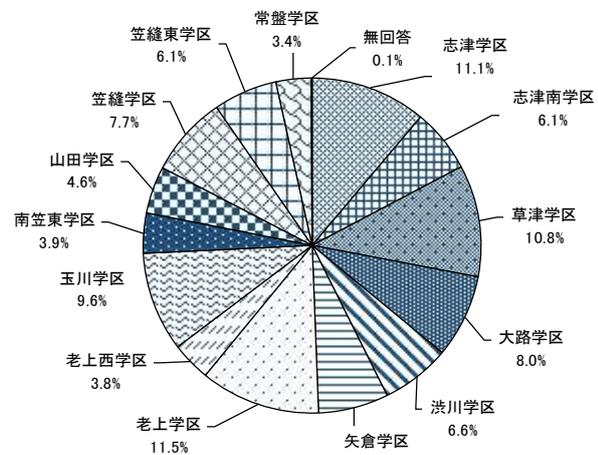
・本設問において最も多かった回答は、「④40歳代 (31.8%)」であり、次いで「③30歳代 (30.8%)」、「⑤50歳代 (9.3%)」でした。

設問2

あなたのお住まいについてお聞かせください。

[1つ選択] n=982

選択肢	回答者数	構成比
① 志津学区	109	11.1%
② 志津南学区	60	6.11%
③ 草津学区	106	10.79%
④ 大路学区	79	8.04%
⑤ 渋川学区	65	6.62%
⑥ 矢倉学区	66	6.72%
⑦ 老上学区	113	11.51%
⑧ 老上西学区	37	3.77%
⑨ 玉川学区	94	9.57%
⑩ 南笠東学区	38	3.87%
⑪ 山田学区	45	4.58%
⑫ 笠縫学区	76	7.74%
⑬ 笠縫東学区	60	6.11%
⑭ 常盤学区	33	3.36%
⑮ 無回答	1	0.1%



・本設問において最も多かった回答は、「⑦老上学区 (11.5%)」であり、次いで「①志津学区 (11.1%)」、「③草津学区 (10.8%)」でした。

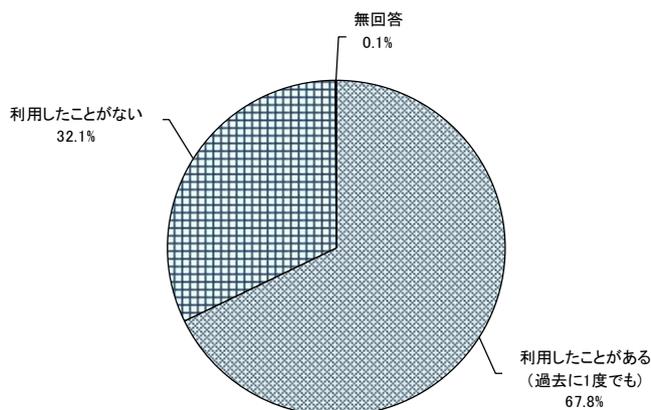
設問3

ロクハ公園プールを利用したことはありますか。

[1つ選択]

n=982

選択肢	回答者数	構成比
① 利用したことがある (過去に1度でも)	666	67.82%
② 利用したことがない	315	32.08%
③ 無回答	1	0.1%



- ・ 本設問において、回答者の約7割が「①利用したことがある (過去に1度でも) (67.8%)」と回答しました。

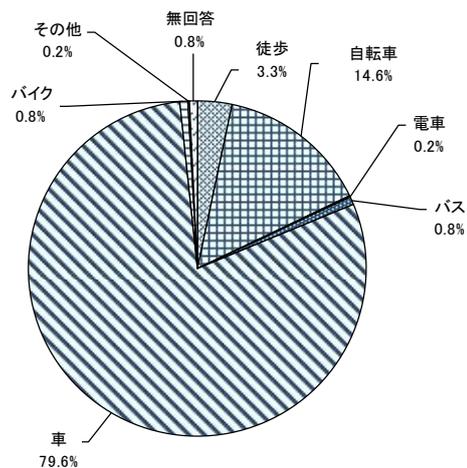
設問4

来園する際の主な交通手段を教えてください。

[1つ選択]

n=666

選択肢	回答者数	構成比
① 徒歩	22	3.3%
② 自転車	97	14.56%
③ 電車	1	0.15%
④ バス	5	0.75%
⑤ 車	530	79.58%
⑥ バイク	5	0.75%
⑦ その他	1	0.15%
⑧ 無回答	5	0.75%



- ・ 本設問において、回答者の約8割が「⑤車 (79.6%)」と回答しました。
- ・ 次いで多かった回答は、「②自転車 (14.6%)」、「①徒歩 (3.3%)」でした。

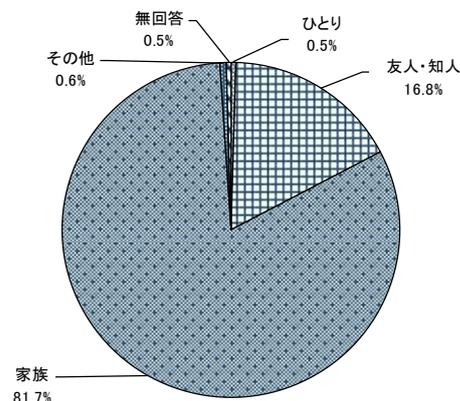
設問5

主に誰と利用することが多いですか。

[1つ選択]

n=666

選択肢	回答者数	構成比
① ひとり	3	0.45%
② 友人・知人	112	16.82%
③ 家族	544	81.68%
④ その他	4	0.6%
⑤ 無回答	3	0.45%



- ・ 本設問において、回答者の8割以上が「③家族（81.7%）」と回答しました。
- ・ 次いで多かった回答は、「②友人・知人（16.8%）」でした。

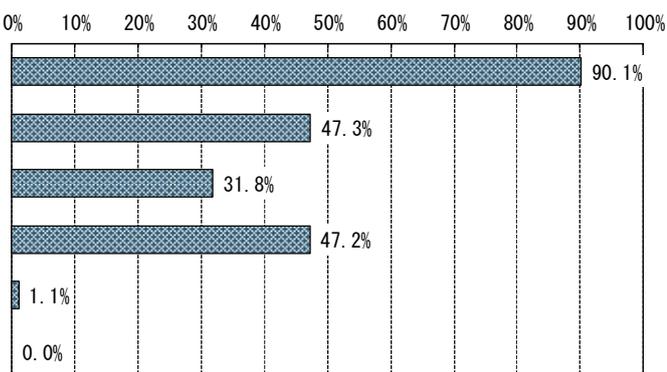
設問6

ロクハ公園プールについて主に利用する施設はどれですか。

[当てはまるものをすべて選択]

n=666

選択肢	回答者数	構成比
① 流水プール	600	90.09%
② 2.5mプール	315	47.3%
③ 幼児用プール	212	31.83%
④ スライダープール	314	47.15%
⑤ その他	7	1.05%
⑥ 無回答	0	0%



- ・ 本設問において、回答者の約9割が「①流水プール（90.1%）」と回答しました。
- ・ 次いで多かった回答は、「②2.5mプール（47.3%）」、「④スライダープール（47.2%）」でした。

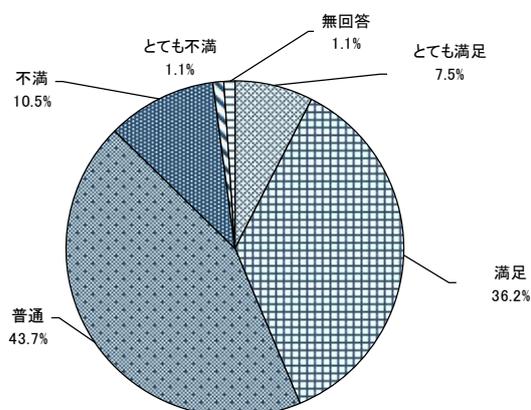
設問7

現在のロクハ公園プールの満足度について教えてください。

[1つ選択]

n=666

選択肢	回答者数	構成比
① とても満足	50	7.51%
② 満足	241	36.19%
③ 普通	291	43.69%
④ 不満	70	10.51%
⑤ とても不満	7	1.05%
⑥ 無回答	7	1.05%



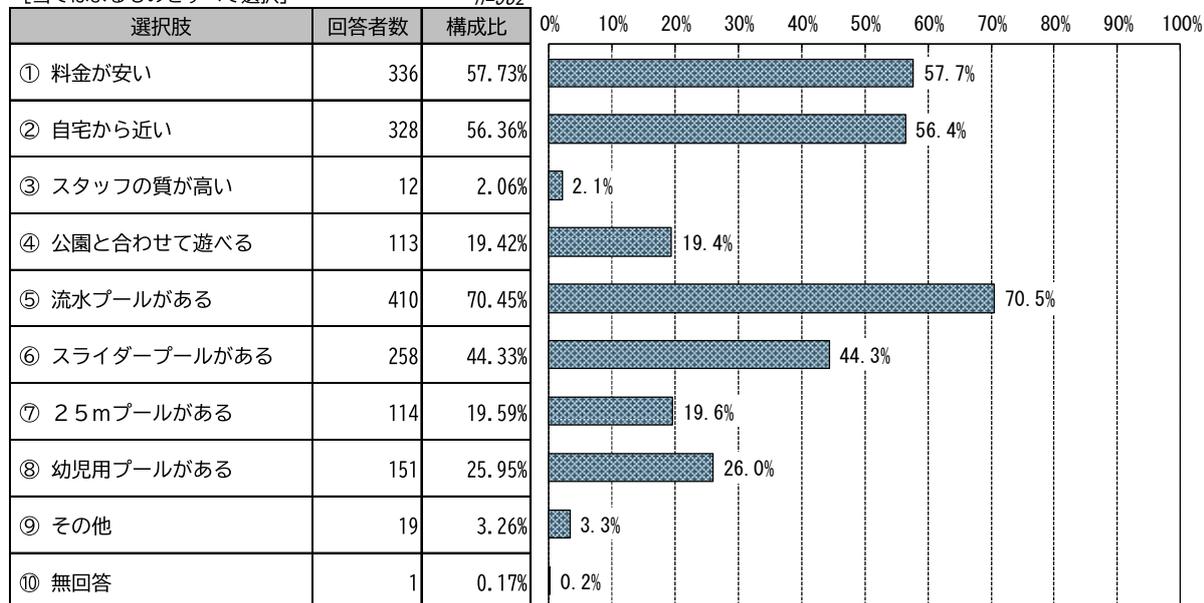
- ・ 本設問において、回答者の約4割が「③普通（43.7%）」と回答しました。
- ・ また、回答者の約4割が「満足（「①とても満足（7.51%）」または「②満足（36.2%）」）と回答しました。

設問8

「とても満足」「満足」「普通」を選ばれた理由を教えてください。

[当てはまるものをすべて選択]

n=582

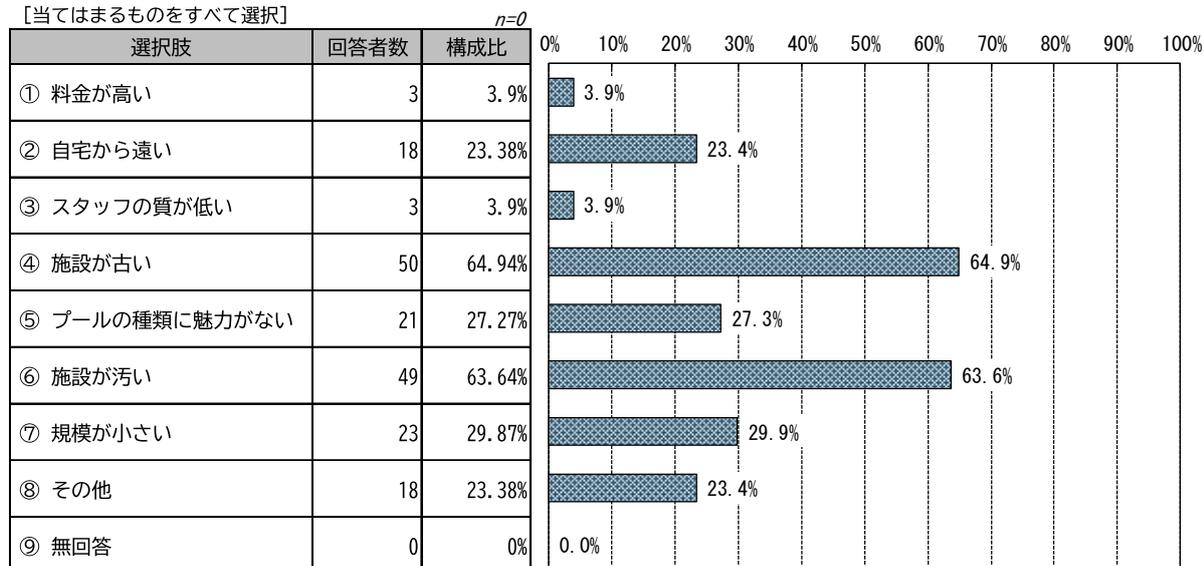


- ・ 本設問において、回答者の約7割が「⑤流水プールがある（70.5%）」と回答しました。
- ・ 次いで多かった回答は、「①料金が安い（57.7%）」、「②自宅から近い（56.4%）」、「⑥スライダープールがある（44.3%）」でした。

設問9

「不満」「とても不満」を選ばれた理由を教えてください。

[当てはまるものをすべて選択]

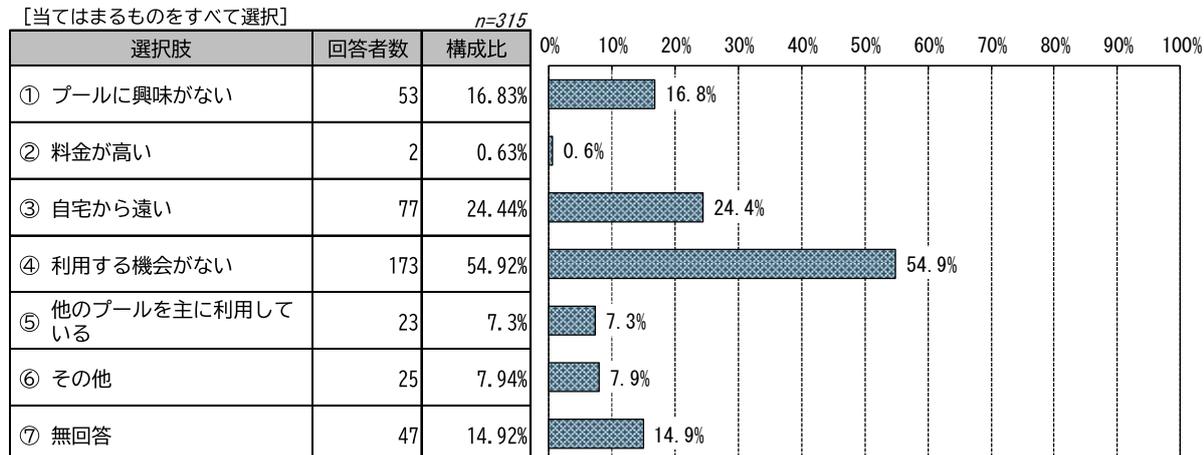


- ・ 本設問において、回答者の6割以上が「④施設が古い（64.9%）」、「⑥施設が汚い（63.6%）」と回答しました。
- ・ 次いで多かった回答は、「⑦規模が小さい（29.9%）」、「⑤プールの種類に魅力がない（27.3%）」でした。

設問10

ロクハ公園プールを利用したことがない理由を教えてください。

[当てはまるものをすべて選択]



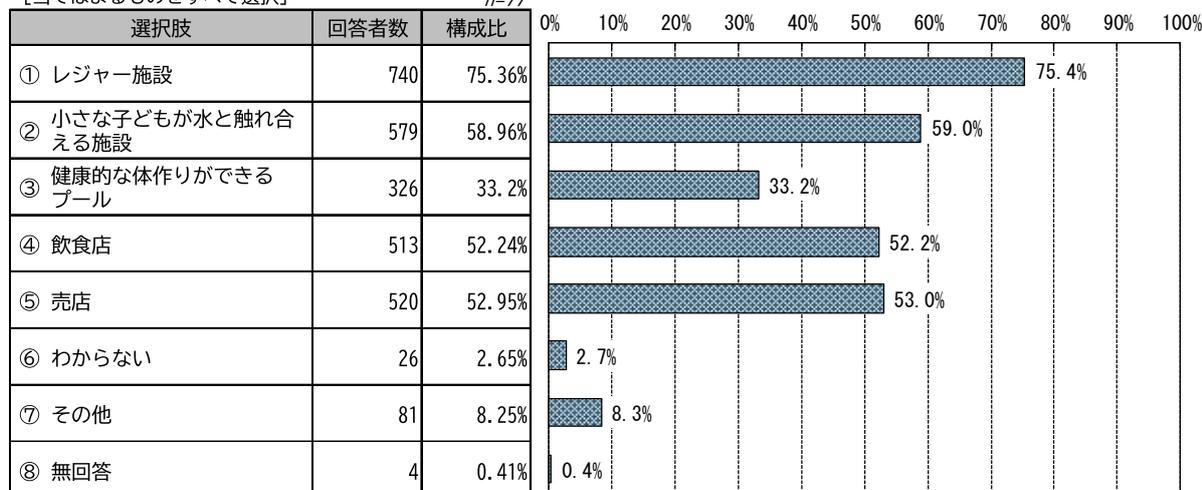
- ・ 本設問において、回答者の5割以上が「④利用する機会がない（54.9%）」と回答しました。
- ・ 次いで多かった回答は、「③自宅から遠い（24.4%）」、「①プールに興味がない（16.8%）」でした。

設問11

ロクハ公園プールのリニューアルにあたりどのような施設があれば良いと思いますか。

[当てはまるものをすべて選択]

n=77



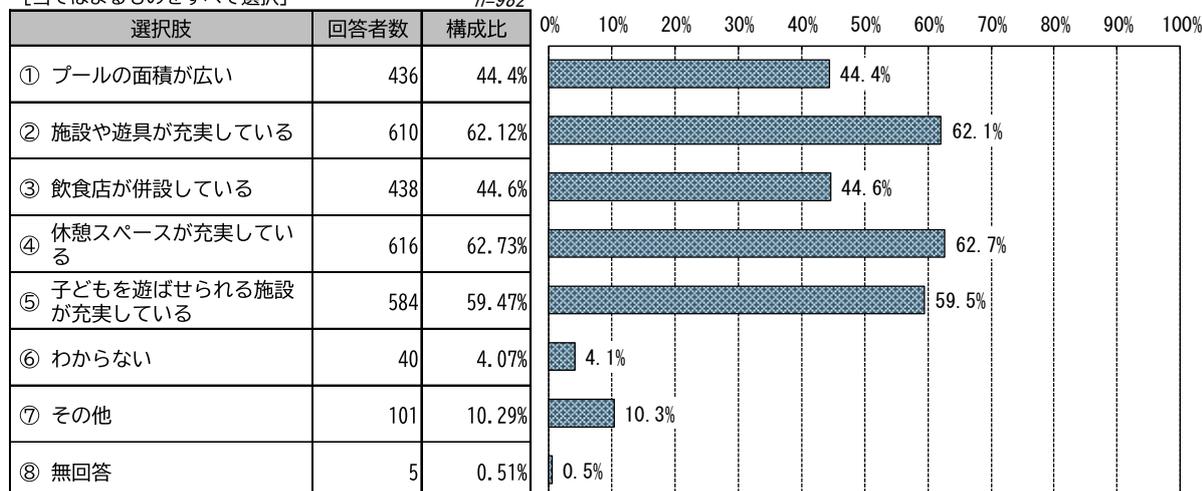
- ・ 本設問において、回答者の7割以上が「①レジャー施設（75.4%）」と回答しました。
- ・ 次いで多かった回答は、「②小さな子どもが水と触れ合える施設（59.0%）」、「⑤売店（53.0%）」でした。

設問12

ロクハ公園プールのリニューアルに求めるものはなんですか。

[当てはまるものをすべて選択]

n=982



- ・ 本設問においては、全体的に多くの票が入っており、「④休憩スペースが充実している（62.7%）」、「②施設や遊具が充実している（62.1%）」、「⑤子どもを遊ばせられる施設が充実している（59.5%）」の回答が特に多い結果となりました。

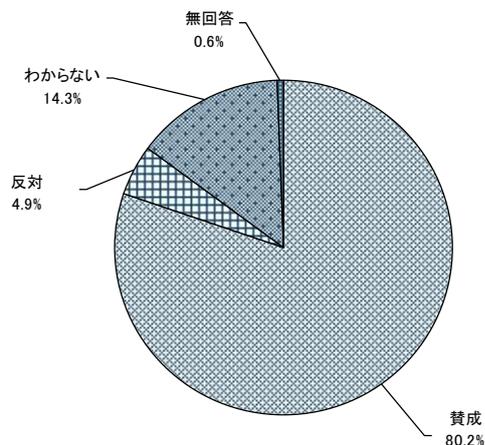
設問13

ロクハ公園プールのリニューアルにあたり、健康および競技を目的として建設中の（仮称）草津市立プールと機能を分け、屋内25mプールをレジャー色の強いプールとして改修することについてどう思いますか。

[1つ選択]

n=982

選択肢	回答者数	構成比
① 賛成	788	80.24%
② 反対	48	4.89%
③ わからない	140	14.26%
④ 無回答	6	0.61%



・ 本設問において、回答者の8割以上が「①賛成（80.2%）」と回答しました。

設問14

その他、ご意見・ご感想等ございましたらご記入ください。

・ 「プール施設（スライダー等）の魅力向上」や「子どもが遊べる施設の充実」の他、暑さ対策としての「休憩スペース（日陰）の充実」、衛生面等を考慮した「更衣室・トイレの高質化」に関する自由意見が特に多く挙げられました。

2. 利用者アンケート調査

2.1. 調査の目的

本計画の策定に当たり、ロクハ公園プールの現在の利用状況や再整備に当たっての方向性に関する利用者ニーズを把握することを主な目的として実施しました。

2.2. 調査対象

ロクハ公園プールの利用者

2.3. 調査方法

ロクハ公園プールの利用者に対してアンケート用紙を配布し、記入後のアンケート用紙を回収、もしくは、アンケートフォームにアクセスのうえ回答いただきました。

2.4. 調査期間

令和5（2023）年7月21日（金）から8月2日（水）まで

2.5. 回答結果

回答結果は、以下に示すとおりです。

表7 回答結果

回収票数（合計）	回収票数（WEB）	回収票数（紙）
212 票	137 票	75 票

2.6. 調査結果

利用者アンケート調査結果を次のページ以降に整理します。

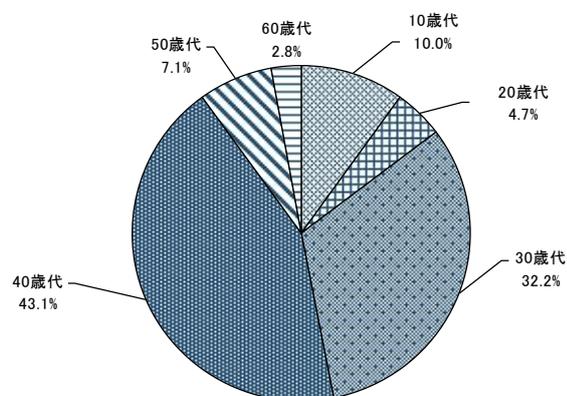
設問1

あなたの年齢についてお聞かせください。

[1つ選択]

n=212

選択肢	回答者数	構成比
① 10歳代	21	9.91%
② 20歳代	10	4.72%
③ 30歳代	68	32.08%
④ 40歳代	91	42.92%
⑤ 50歳代	15	7.08%
⑥ 60歳代	6	2.83%



・本設問において最も多かった回答は、「④40歳代(42.9%)」であり、次いで「③30歳代(32.1%)」、「①10歳代(9.9%)」でした。

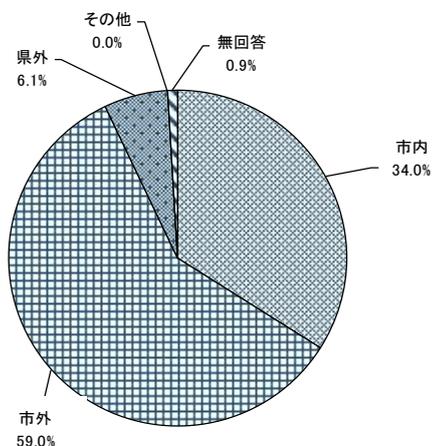
設問2-1

あなたのお住まいについてお聞かせください。

[1つ選択]

n=212

選択肢	回答者数	構成比
① 市内	72	33.96%
② 市外	125	58.96%
③ 県外	13	6.13%
④ その他	0	0%
⑤ 無回答	2	0.94%



・本設問において最も多かった回答は、「②市外(59.0%)」であり、「①市内(34.0%)」の利用者は3割程度であった。

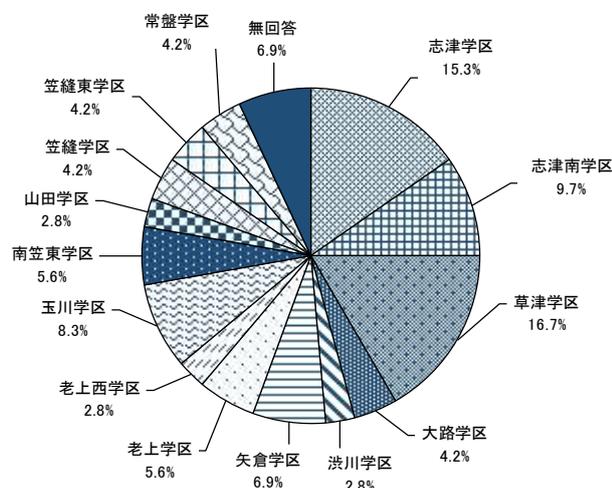
設問2-2

あなたのお住まいの学区についてお聞かせください。（草津市内在住者のみ）

[1つ選択]

n=72

選択肢	回答者数	構成比
① 志津学区	11	15.28%
② 志津南学区	7	9.72%
③ 草津学区	12	16.67%
④ 大路学区	3	4.17%
⑤ 渋川学区	2	2.78%
⑥ 矢倉学区	5	6.94%
⑦ 老上学区	4	5.56%
⑧ 老上西学区	2	2.78%
⑨ 玉川学区	6	8.33%
⑩ 南笠東学区	4	5.56%
⑪ 山田学区	2	2.78%
⑫ 笠縫学区	3	4.17%
⑬ 笠縫東学区	3	4.17%
⑭ 常盤学区	3	4.17%
⑮ 無回答	5	6.94%



・本設問において最も多かった回答は、「③草津学区(16.7%)」であり、次いで「①志津学区(15.3%)」、「②志津南学区(9.7%)」でした。

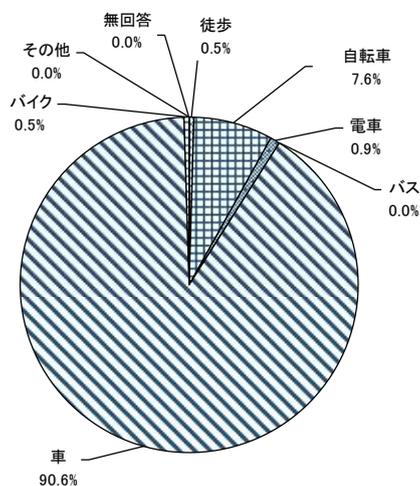
設問3

来園する際の主な交通手段を教えてください。

[1つ選択]

n=212

選択肢	回答者数	構成比
① 徒歩	1	0.47%
② 自転車	16	7.55%
③ 電車	2	0.94%
④ バス	0	0%
⑤ 車	192	90.57%
⑥ バイク	1	0.47%
⑦ その他	0	0%
⑧ 無回答	0	0%



・本設問において、回答者の9割以上が「⑤車(90.6%)」と回答しました。
 ・次いで多かった回答は、「②自転車(7.6%)」でした。

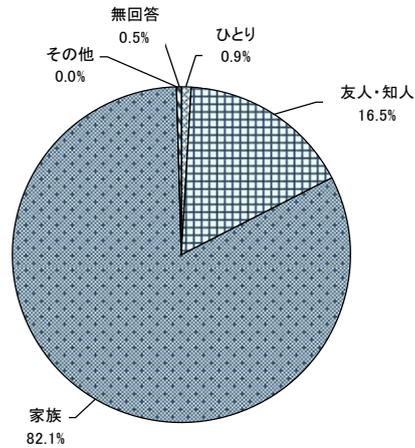
設問4

主に誰と利用することが多いですか。

[1つ選択]

n=212

選択肢	回答者数	構成比
① ひとり	2	0.94%
② 友人・知人	35	16.51%
③ 家族	174	82.08%
④ その他	0	0%
⑤ 無回答	1	0.47%



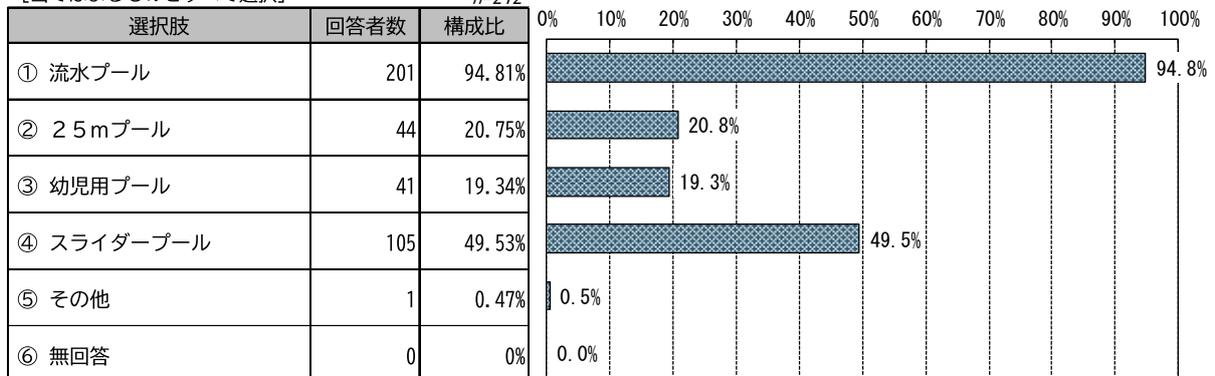
- ・ 本設問において、回答者の8割以上が「③家族（82.1%）」と回答しました。
- ・ 次いで多かった回答は、「②友人・知人（16.5%）」でした。

設問5

ロクハ公園プールについて主に利用する施設はどれですか。

[当てはまるものをすべて選択]

n=212



- ・ 本設問において、回答者の9割以上が「①流水プール（94.8%）」と回答しました。
- ・ 次いで多かった回答は、「④スライダープール（49.5%）」、「②25mプール（20.8%）」でした。

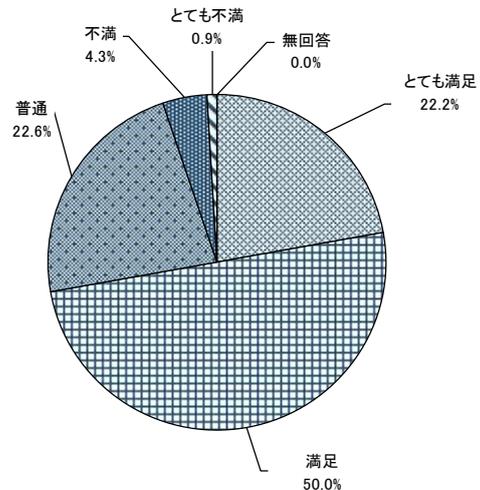
設問6

現在のロクハ公園プールの満足度について教えてください。

[1つ選択]

n=212

選択肢	回答者数	構成比
① とても満足	47	22.17%
② 満足	106	50%
③ 普通	48	22.64%
④ 不満	9	4.25%
⑤ とても不満	2	0.94%
⑥ 無回答	0	0%



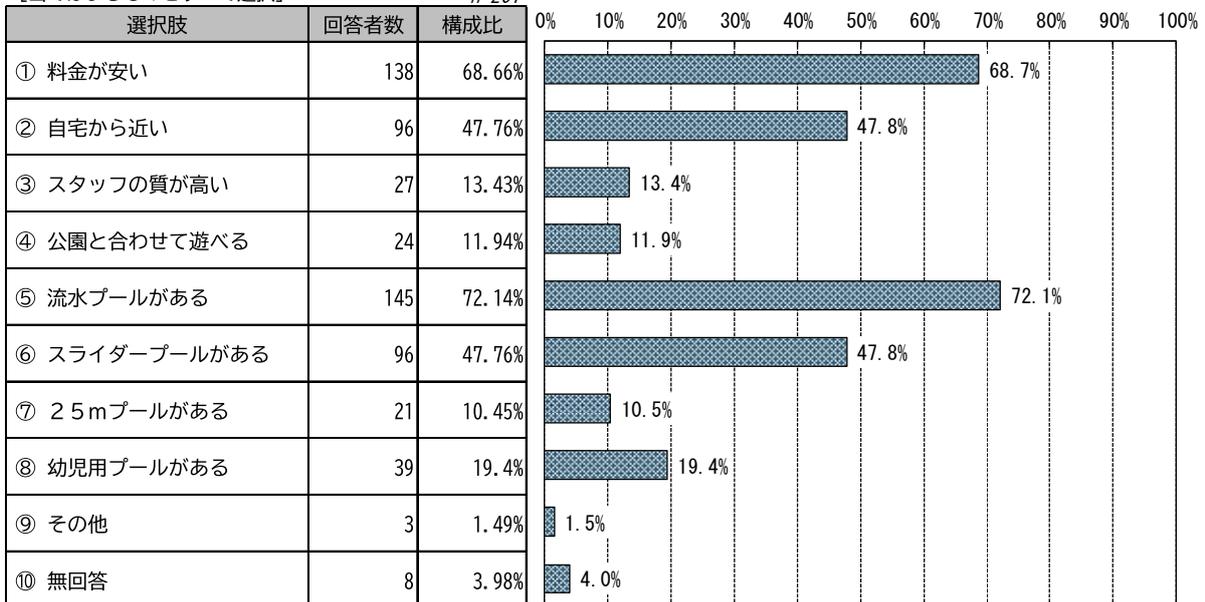
・ 本設問において、回答者の約7割が「満足（「①とても満足 (22.2%)」または「②満足 (50.0%)」）」と回答しました。

設問7

「とても満足」「満足」「普通」を選ばれた理由を教えてください。

[当てはまるものをすべて選択]

n=201



・ 本設問において、回答者の約7割が「⑤流水プールがある (72.1%)」、「①料金が安い (68.7%)」と回答しました。

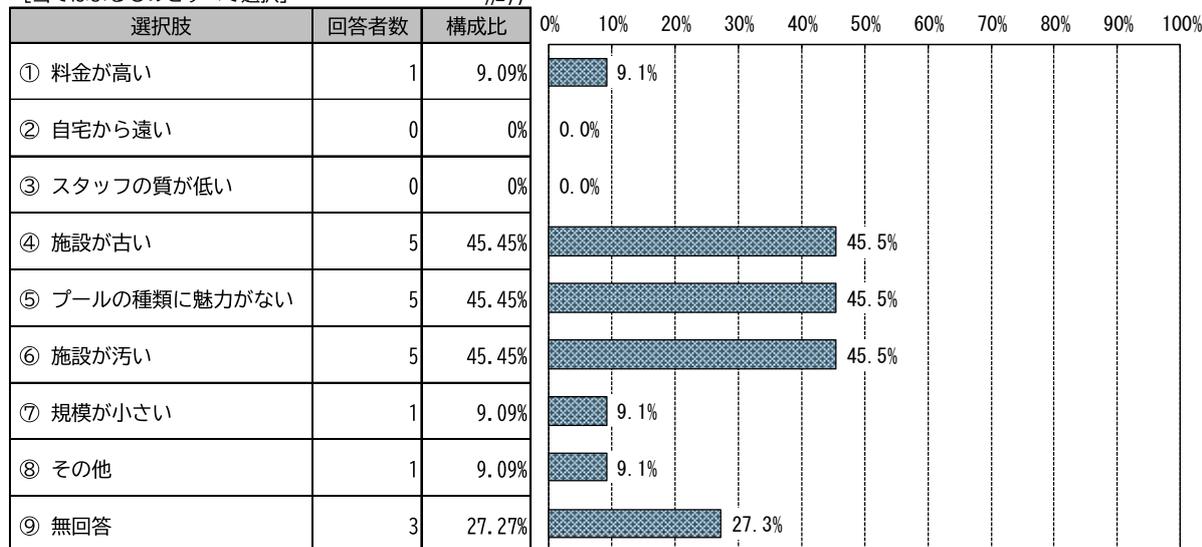
・ 次いで多かった回答は、「②自宅から近い (47.8%)」「⑥スライダープールがある (47.8%)」でした。

設問8

「不満」「とても不満」を選ばれた理由を教えてください。

[当てはまるものをすべて選択]

n=11



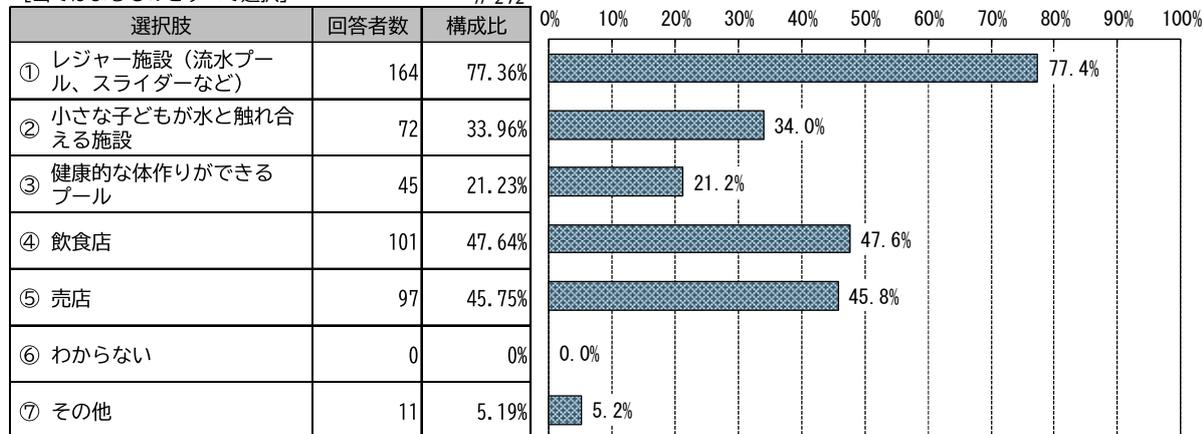
・本設問において最も多かった回答は、「④施設が古い（45.5%）」「⑤プールの種類に魅力がない（45.5%）」「⑥施設が汚い（45.5%）」でした。

設問9

ロクハ公園プールのリニューアルにあたりどのような施設があれば良いと思いますか。

[当てはまるものをすべて選択]

n=212



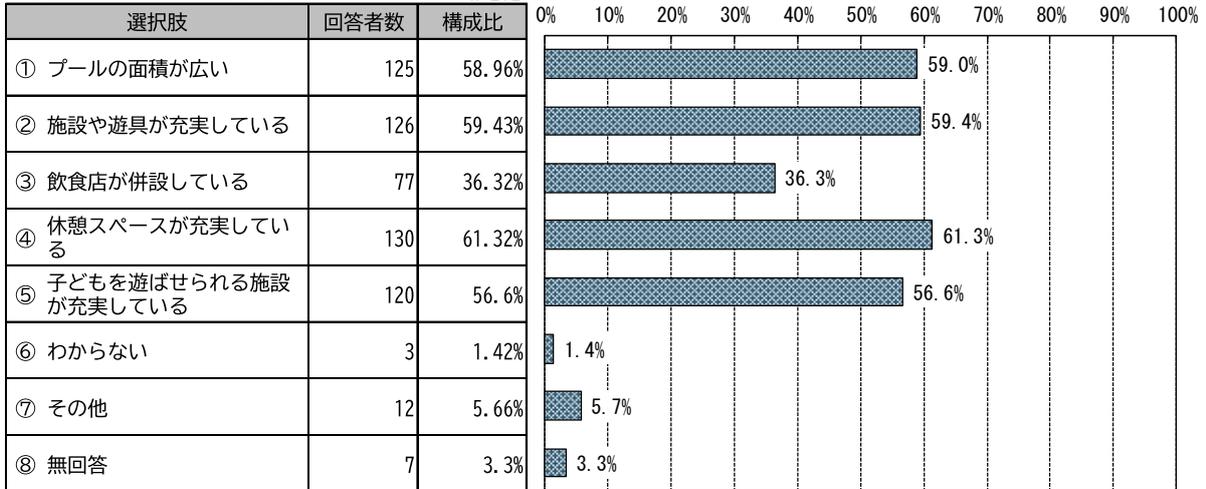
・本設問において、回答者の7割以上が「①レジャー施設（流水プール、スライダーなど）（77.4%）」と回答しました。
 ・次いで多かった回答は、「④飲食店（47.6%）」、「⑤売店（45.8%）」でした。

設問10

ロクハ公園プールのリニューアルに求めるものはなんですか。

[当てはまるものをすべて選択]

n=212



・ 本設問においては、全体的に多くの票が入っており、「④休憩スペースが充実している (61.3%)」、「②施設や遊具が充実している (59.4%)」、「①プールの面積が広い (59.0%)」の回答が特に多い結果となりました。

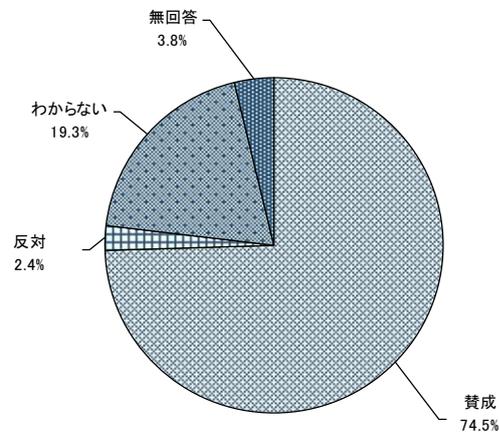
設問11

ロクハ公園プールのリニューアルにあたり、健康および競技を目的として建設中の（仮称）草津市立プールと機能を分け、屋内25mプールをレジャー色の強いプールとして改修することについてどう思いますか。

[1つ選択]

n=212

選択肢	回答者数	構成比
① 賛成	158	74.53%
② 反対	5	2.36%
③ わからない	41	19.34%
④ 無回答	8	3.77%



・ 本設問において、回答者の7割以上が「①賛成 (74.5%)」と回答しました。

設問12

その他、ご意見・ご感想等ございましたらご記入ください。

・ 「プール施設（スライダー等）の魅力向上」の他、暑さ対策としての「休憩スペース（日陰）の充実」、衛生面等を考慮した「更衣室・トイレの高質化」に関する自由意見が特に多く挙げられました。

3. パネルアンケート調査

市民・利用者アンケート調査の実施に加え、ロクハ公園プールの利用者（主に幼児・児童）向けのパネルアンケートを行いました。

パネルアンケートでは、「①今のプールで1番好きな施設」と「②新しくなるプールに1番欲しい施設」について確認し、以下の施設に最も多くの票が入りました。

表 8 パネルアンケート調査結果

設問	最も回答が多かった施設
①今のプールで1番好きな施設	流水プール
②新しくなるプールに1番欲しい施設	レジャープール（スライダープールなど）

■パネルアンケート結果

①今のプールで1番好きな施設



図7 パネルアンケート調査結果 (1/2)

②新しくなるプールに1番欲しい施設

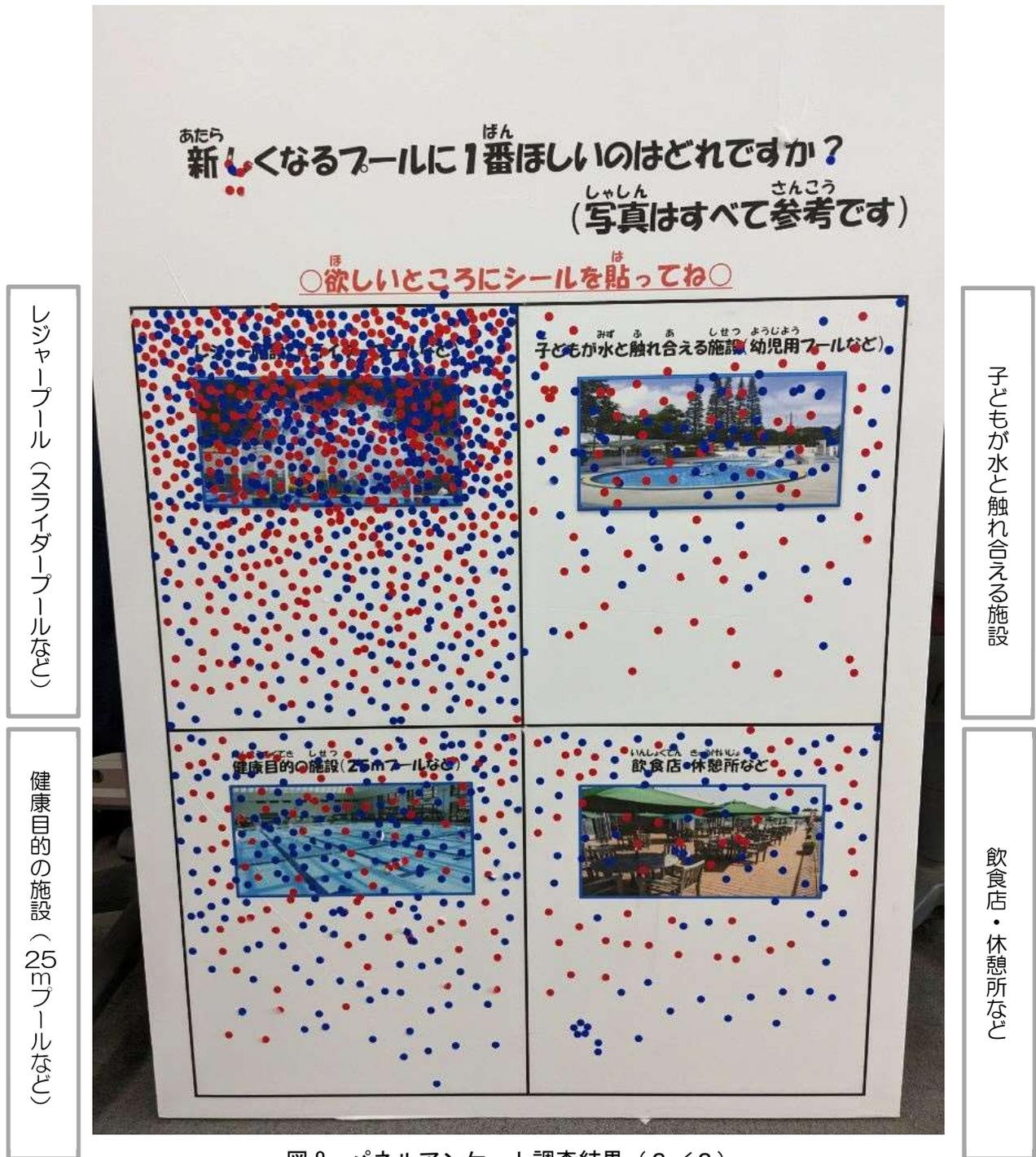


図8 パネルアンケート調査結果 (2/2)

第4章 ロクハ公園プールの再整備計画

1. ロクハ公園プールを取り巻く課題

ロクハ公園プールの現状や市民・利用者アンケート調査結果を踏まえたロクハ公園プールを取り巻く課題を以下に整理します。

表9 ロクハ公園プールを取り巻く課題

現 状		課 題
人口の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・草津市の人口は増加傾向で推移しているが、令和12年をピークに減少に転じると推計されている ・高齢化が進行している ・健康寿命と平均寿命の差が小さい 	<p>①「地域のレジャープール」としての役割の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査での高い満足度（利用者の7割以上）を踏まえ、昭和63年の開設以降、広く市民等に利用されてきたファミリー向けレジャープールとしての役割を維持 ・近隣プールとの棲み分けや、流水プールやスライダープールへの満足が高い市民ニーズを踏まえたプール機能のアップデート ・特に市民・利用者アンケートともに6割程度の需要がある子ども向けレジャー機能の強化 <p>②効果的・効率的な老朽化対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケートで6割程度、利用者アンケートで4割程度の方が不満と感じている利用者の安全・安心の確保に資する大規模改修・更新等を含めた施設の老朽化対策 ・市民アンケートで6割程度、利用者アンケートで4割程度の方が不満と感じている衛生面や快適性を向上させる内装・設備等の更新 <p>③新たな魅力の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケート調査結果を踏まえた新たなプール機能の検討（7～8割程度の方が望むレジャー機能の強化） ・オフシーズンのプール利用を含めた新たな活用方法の検討 ・魅力的なイベント・プログラムの実施などソフト面の取組の充実 <p>④利用者満足度の更なる向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民・利用者アンケートの自由意見でも要望のあるトイレや更衣室等における衛生面や利便性の向上 ・プール付帯施設のバリアフリー対応 ・市民・利用者アンケートの中で要望の多い休憩スペース・売店等の充実 ・アンケート結果を踏まえた駐車場の充実（渋滞対策） <p>⑤持続可能なプール施設の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の財政状況等を踏まえた持続的なプール施設の管理運営に資する適正な受益者負担の設定 ・管理運営の効率化を含めた事業計画の検討 <p>⑥ロクハ公園全体との調和</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロクハ公園が持つ特色や自然と調和するプール施設のデザイン検討 ・ロクハ公園のレクリエーション機能との連携を踏まえたプール機能の検討
立地・交通の特性	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりの「地区拠点」に位置付けられるロクハ公園内に立地している ・利用者アンケートでは9割程度が車で来訪している ・徒歩3分圏内にバス停が位置している 	
利用者層	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代（主に30代・40代）の他、10代の利用が多い ・利用者アンケートでは県内が9割以上（市内は3割以上）を占める ・市民・利用者アンケートとも家族連れの利用が8割以上と多く子どものレジャー目的の利用が多いと推察される 	
プール利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響で利用者数が落ち込んだものの、令和5年度には年間5.5万人程度まで回復している 	
プール施設の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・建設後、35年以上を経過し、老朽化が著しい状況である ・特に劣化の激しい25mプールは令和5年度から利用休止している ・利用者アンケートでは、プール施設の満足度は高い（7割以上） 	
プール付帯施設の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・プール施設と同様に老朽化が進行し、アンケートでも老朽化、汚いことへの不満が多い（6～7割程度） ・バリアフリー化やトイレの洋式化が進んでおらず、利用者アンケートの自由意見でも改善の要望が挙げられている ・管理棟及びプール横の機械室や倉庫等は処分制限期間を経過しておらず、構造躯体の取り壊しは不可となっている 	
関連施設の現況	<ul style="list-style-type: none"> ・競泳用屋内プールとして、草津市立プールの整備が進行している ・市内には、レジャープール（矢橋帰帆島公園屋外プール）や複数の民間フィットネスプールが存在している 	
市民ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・市民・利用者アンケートともに、レジャープールへのニーズが多い ・プール施設や遊具、休憩スペース等の充実を求める意見が特に多い 	

4. 整備に当たっての基本的な考え方

基本方針を踏まえ、ロクハ公園プールの再整備に当たっての基本的な考え方を以下に整理します。

《ロクハ公園プールの再整備に当たっての基本的な考え方》

- ① 現在のロクハ公園プールは、利用者アンケートで満足度が高い（7割以上）ことから、基本として現在の機能・施設を維持していくことが重要と考えられる。また、別途整備を進めている草津市立プールとの機能の棲み分けも必要となる。
- ② 市民アンケート・利用者アンケートともに不満が多かった、施設の古さや汚さを改善していくことが必須の条件である。
- ③ 満足度が高い理由として、流水プールやスライダープールがあることに加え、不満点としてプールの種類に魅力がないことが挙げられていることを踏まえ、流水プールやスライダープールの機能は活かしながら、プールの魅力向上を図っていく。
- ④ アンケート調査において、リニューアルにあたり望まれる施設として、小さな子どもが水と触れ合える施設や売店・飲食店、休憩スペースなどの要望が多かったことから、これらの機能の導入を目指していく。
- ⑤ 今後も継続的に運営が可能となる方策を導入する（財政負担の軽減）。
- ⑥ 周辺の自然との調和や機能との連携を考慮した施設計画とする。

5. 導入機能（仮）

5.1. 基本となる機能

市民・利用者アンケートの結果やプール施設としての必要性等を踏まえ、新しいロクハ公園プールは、以下に示す機能を中心とします。

(1) 流水プール

- ・ 現在も特に人気の施設であることから、遊泳用の流水プールを導入します。
- ・ 流水プールは、利用者ニーズ等を踏まえて配置や規模を見直すとともに、プール遊具の導入、中の島の活用、プール形状に変化をつける等、利用者を飽きさせない工夫をします。

(2) スライダープール

- ・ 現在も特に人気の施設であることから、スライダープールを導入します。
- ・ 現在のスライダーは身長 140cm 未満の子どもは利用できないことから、小・中学生以上を対象としたスライダーに加え、低学年用でも利用できるスライダーを設置します。
- ・ スライダー及び低学年用スライダーは、複数系統の設置や形状に変化を加える等、利用者が魅力を感じる工夫をします。

(3) 管理棟

- ・ プール施設として必須である管理棟を整備します。
- ・ トイレ、更衣室、シャワー等は、衛生面や利便性に配慮し、清潔かつ快適に利用できる施設としてリニューアルを行います。
- ・ ユニバーサルデザインの観点から、誰でもが使いやすい機能、デザイン、配置とします。
- ・ 暑さを凌げる待合室や救急時の救護スペース等、機能の充実を図ります。

(4) プールサイド

- ・ プール施設として必須であるプールサイドを整備します。
- ・ 利用者が安全に安心して利用できるよう、舗装材は、防滑性、清掃性、クッション性のある材料とします。また、夏場の表面温度上昇及びプールの衛生面や美観にも配慮します。

(5) 休憩スペース

- ・ 市民・利用者アンケートでも意見が多かった屋根付きの休憩スペースを充実させます。

(6) 飲食施設

- ・ 利用者に飲食サービスを提供する飲食施設を配置します。
- ・ 飲食施設は、定期的に新メニューの開発やメニューの入れ替え、見直しを行う等、利用者に飽きさせない工夫をします。

5.2. 導入が考えられる機能

前のページに整理した基本となる機能に加え、更なる魅力の向上に向けて、以下に示す機能を導入します。

(1) 幼児用遊水プール

- ・ 主に小学生未満の幼児が保護者と一緒に水と触れ合える空間を想定します。

(2) アトラクションプール

- ・ プール遊具等で小中学生等がアクティブに遊べる空間を想定します。

(3) 25m プール

- ・ 利用者の健康増進や泳力向上に資するプールを想定します。

(4) 芝生広場

- ・ 屋根付きの休憩スペースやパラソルを設置する等、利用者の憩いの場となる空間を想定します。

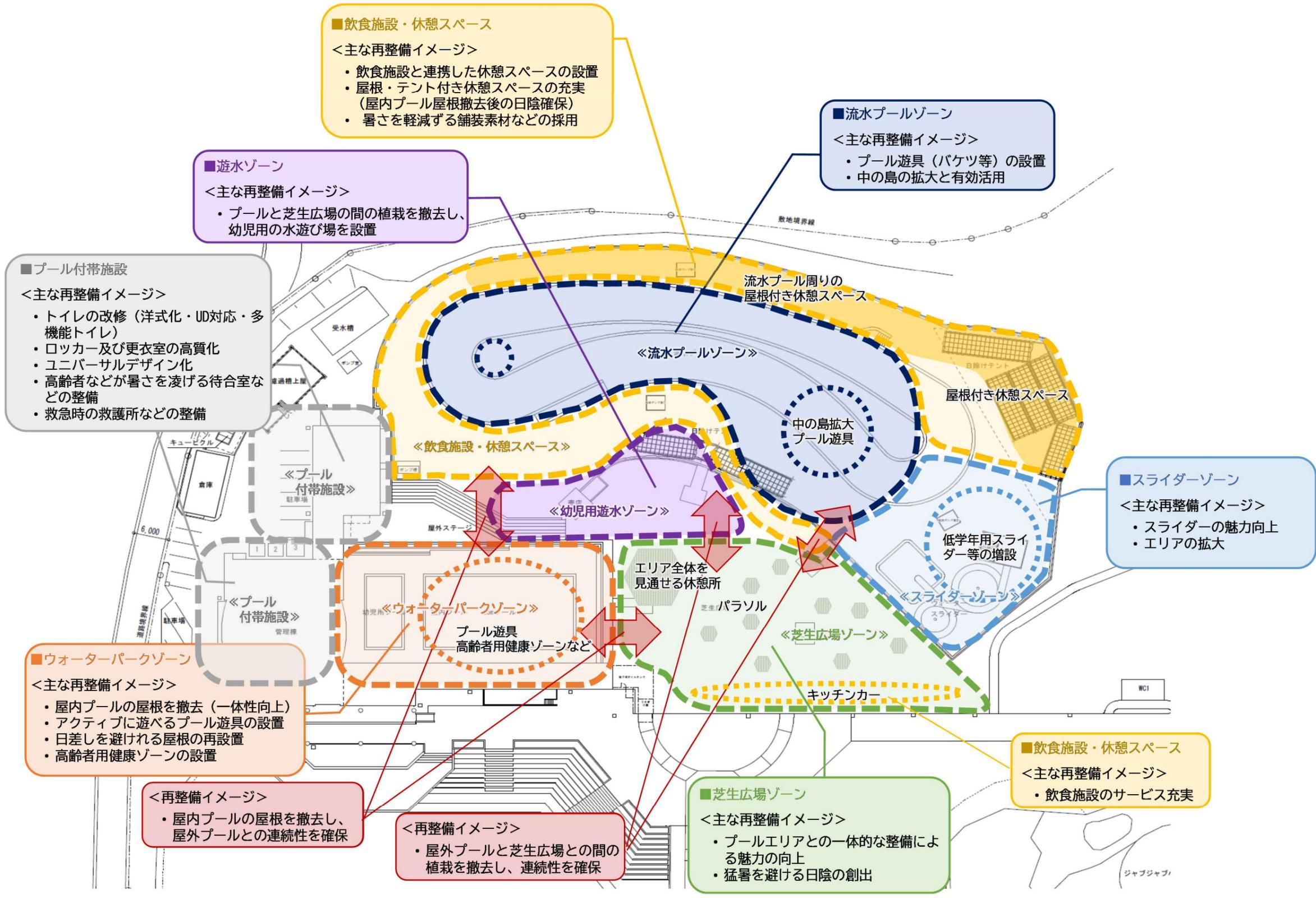
(5) その他機能

- ・ 上記の機能に限らず、市場ニーズ等も踏まえ、ロクハ公園プールの利用促進や利用満足度の向上に繋がるプール施設等の導入します。

5.3. ゾーニングイメージ

ロクハ公園プールの再整備に当たり、以下のゾーニングイメージを設定しました。

なお、ゾーニングイメージは現時点での想定であり、今後の検討等により変更となる場合があります。



※ゾーニングイメージは現時点での想定であり、今後の検討等により変更となる場合があります。

図 10 ゾーニングイメージ

5.4. イメージパース

前項の土地利用ゾーニングを踏まえたイメージパースを以下に示します。

なお、こちらは現時点の土地利用ゾーニングイメージをもとに作成したイメージパースであり、今後の検討などにより変更となる場合があります。

※今後作成予定

第4回 ロクハ公園プール検討委員会向けコメント

- ・今後、前項で示したゾーニングイメージをもとにイメージパースを作成する予定です。

図11 イメージパース

第5章 事業手法の考え方

※今後整理予定

第4回 ロクハ公園プール検討委員会向けコメント

・今後実施する市場ニーズ調査（公募型）の結果を踏まえ、民間活力導入可能性の有無を検討の上、以下に示す方針で整理する予定です。

【民間活力を導入可能性がある場合】

・今後、官民連携手法の適用を前提に検討をしていく方針を記載

【民間活力を導入可能性がない場合】

・民間活力の導入が困難な理由を記載の上、今後、従来通りの手法で整備していく方針を記載

第6章 今後のスケジュール

ロクハ公園プールの再整備に向けた今後のスケジュールを以下に示します。なお、今後の検討状況等により、見直しとなる場合があります。

第4回 ロクハ公園プール検討委員会向けコメント

- ・今後実施する市場ニーズ調査（公募型）の結果を踏まえ、民間活力導入可能性の有無を検討の上、以下に示す方針で整理する予定です。

①民間活力導入可能性がある場合

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
事業名	基本計画策定業務 (現在策定中)		アドバイザー業務 (事業者募集・選定)		官民連携事業 (設計・工事) →			
					維持管理・運営 →			
プール管理	現指定管理者 現プール運営(指定管理制度)				新事業者 プール休止		新事業者 新プール運営	

②民間活力導入可能性がない場合

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
事業名	基本計画策定業務 (現在策定中)		基本設計	実施設計	工事		維持管理・運営	
プール管理	現指定管理者 現プール運営(指定管理制度)				次期指定管理者 プール休止		次期指定管理者 新プール運営	

図 12 今後のスケジュール

ロクハ公園プール基本計画（素案）

発 行	草津市
発行年月	令和 6 年 3 月 27 日
編 集	草津市 建設部 公園緑地課 〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目 13-30 TEL：077-561-6963 URL： https://www.city.kusatsu.shiga.jp/
